



ふるさとの自然 (31)

小さなキツツキ コゲラ

○スズメぐらいの大きさ

市内にはコゲラというキツツキが住んでいます。体の大きさはスズメぐらいの小さなキツツキで、一年中見ることが出来ます。体の色は灰褐色で、背中や羽に細かな白い模様がありますが、全体に地味で目立ちません。普段は低い声で「ギィー」と鳴きますが、大きな声で「キッキッキ」和鳴くこともあります。

○木をつついて生活

小さなコゲラも、ほかのキツツキと同じように木をつついて餌を探します。餌は昆虫やクモ、木の実などです。巣は枯れ木の幹に、入り口の大きさが3～5cmの丸い穴を掘って作ります。雄は響きの良い木に止まり、くちばしで幹をリズムカルに「カラララーン」とたたいて雌を呼びます。

○町の中にも進出

以前は雑木林に住んでいたコゲラですが、最近は町中の寺や神社、公園、庭などでも見掛けるようになりました。1羽でいることが多いので見つけにくい鳥ですが、木の幹を縦に上って行く様子が良い目印になります。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



ひな
妃菜ちゃん

平成21年11月5日生

両親＝明石健太さん

緑さん〔イ〕

「カメラ大好き!! 遊ぶの大好き!! 食べるのぉ〜い好きっ♡(笑)」

るきや
留輝弥ちゃん(左)

平成22年2月2日生

りの
凜乃ちゃん(右)

平成23年12月3日生

両親＝山本直喜さん

真依子さん〔ハ〕

「ボクは凜乃が大スキ♡いっぱい遊ぼうね。 うん♡お兄ちゃん♡♡」



まなか
愛華ちゃん(左)

平成23年12月30日生

りんか
凜夏ちゃん(右)

平成22年8月30日生

両親＝永瀬昌利さん

陽子さん〔清滝〕

「お水遊びが大好きで、姉妹でとっても仲良し♡」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

今月は2ページにあるよう「3R推進月間」。3Rの実践は地球温暖化防止にもつながる。温暖化防止と言えば、わが家では母ちゃん(妻)の温暖化防止が急務、最近熱いというかよく怒るのだ。母ちゃんいわく「あなたたちが怒られるようことをするからでしょ」と。確かに私は「悪かったな」と思うところもあり反省しているが、息子たちは……。先日「忘れ物が多い」と登校前に怒られた長男、その後「行って来ます」と出掛けたと思ったらものの数秒で帰宅。「ランドセル忘れちゃった」と。うーん……。 (Y)

くらしのカレンダー

7日(日)	第7回旭市民ミュージカル「銀河鉄道に乗って」(午後1時30分～ 東総文化会館)
8日(月)	体育の日
14日(日)	復興フェスタin九十九里(午前10時～ いとおかユートピアセンター)
28日(日)	津波避難訓練(午前9時～ 富浦小、矢指小、飯岡小、三川小)